

(5) 第47回 全日本社会人ソフトテニス選手権大会

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2019年9月14日(土) 受付 午前8時～
開会式 午前8時30分～
競技開始 午前9時
9月15日(日) 競技開始 午前9時
9月16日(月) 予備日

3. 会場 [開会式]
一般男子

山形市総合スポーツセンターテニスコート
〒990-0075 山形市落合町1番地
TEL 023-625-2630

一般女子・男子35歳・女子35歳

山形県総合運動公園テニスコート
〒990-0000 天童市山王1-1
TEL 023-655-5900

男子45歳・女子45歳

酒田市光が丘テニスコート
〒998-0061 酒田市光ヶ丘3-5-34
TEL 0234-25-7122



市総合センターコートアクセス



総合運動公園コートアクセス



光が丘コートアクセス

[競技]

- (1)山形市総合スポーツセンターテニスコート(砂入り人工芝 16面)
(一般男子)・(一般女子、男子35歳、女子35歳の2日目)
- (2)山形県総合運動公園テニスコート(砂入り人工芝 18面)
(一般女子、男子35歳、女子35歳の1日目)
- (3) 酒田市光が丘テニスコート(砂入り人工芝 10面)
(男子45歳、女子45歳)

4. 種 別 ダブルス一般男子・一般女子
ダブルス男子35歳・女子35歳
ダブルス男子45歳・女子45歳

5. 年齢制限 一般の部 年齢制限しない。
 35歳の部 2019年4月1日現在で満35歳以上の者
 45歳の部 2019年4月1日現在で満45歳以上の者
6. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)
7. 大会使用球 アカエム
8. 練習 2019年9月13日(金) 午後1時～午後5時 無料
 競技会場と同じ

9. 参加資格

- (1) 日本学連登録者・高体連登録者・中体連登録者は参加できない。各都道府県連盟に所属している者は一般とみなす。ただし(3)の⑥を除く。
- (2) 一般男子・一般女子の部、出場選手は、技術等級制度2級以上および公認審判員制度の有資格者、男子35歳・女子35歳・男子45歳・女子45歳の部は公認審判員制度の有資格者とし、下記の実績等を有していること。
- (3) 各都道府県からの参加数および大会実績による参加数は下記のとおりとする。

		一般男女	男女 35・45 歳
①	2018年度日本ソフトテニス連盟ダブルス男子・女子総合ランキング	上位 10 位以内	
②	2018年度本大会、一般男女・男女 35 歳・男女 45 歳の部	上位 8ペア以内	
③	2019年度各ブロック大会(北海道を除く)	上位 4ペア以内	
④	開催都道府県・愛知県・埼玉県・神奈川県・千葉県・兵庫県・静岡県・東京都・大阪府・北海道・茨城県	20ペア以内	16ペア以内
⑤	上記、①以外の府県	16ペア以内	8ペア以内
⑥	外国選手(日本連盟と所属国の連盟が認めた場合)		

- (4) 日本ソフトテニス連盟から推薦されたペア

(5) 留意事項

- ① 上記(3)、①～③で得た出場権が重複する場合は補充しない。
- ② 参加資格が得られる大会が中止となった時は決められた枠内で別途考慮する。
- ③ 上記(3)、①～③までの出場資格を有する選手は有資格者同士以外は原則として参加は認められないが特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更はできない。
- ④ 出場ペア数を他都道府県から譲り受けることはできない。
- ⑤ 自分の所属外の都道府県選手と組んで出場することができる。ただし、双方の都道府県連盟会長の承認を得ていずれかの会長より申し込むこととし、申し込みをしない都道府県会長の承諾を大会申込システムにて手続きをする。(この場合申し込んだ都道府県の制限数に入る)

10. 参加料 各種別とも 1ペア 4,000円
 (会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア6,000円)

11. 申込方法

- (1) 大会申込システムにより各都道府県連盟より申し込む事。ただし外国選手および日本連盟推薦者は、日本連盟より手続きをする。
- (2) 申込期日 2019年8月5日(月)必着

12. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 株式会社日本旅行東北 盛岡支店
〒020-0024 岩手県盛岡市菜園1-7-22 東京土地ビル4階
TEL : 019-624-5826 FAX : 019-622-7987
- (2) 宿泊締切日 2019年8月2日(金)

13. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはペアとして同一のものを着用することが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 前年優勝ペアは優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

14. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

15. その他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。